



唐津市立 小川小中学校 学校だより「小川っ子」

第11号

令和7年10月31日発行

文責 校長 吉原 正

学校教育目標【自立 貢献】～挑戦する子どもたち～

【まったく釣れませんでした】

10月6日(月)に小学校で海釣り体験学習をしました。島の学校ならではの恒例行事です。例年なら日中でもアジやサバが釣れるのですが、今年は、児童も先生たちも全員1匹も釣れませんでした。こんなことは今までありませんでした。ふるさとの自然の豊かさを味わうよりも、温暖化による自然環境の変化を実感する活動になりました。



【防煙・薬物乱用防止教室】

10月8日(水)に小学6年生と中学3年生の3人を対象に、防煙・薬物乱用防止教室を行いました。小林祐大先生(小川島診療所)、内山竜太さん(小川島駐在所)からご指導いただきました。県内高校生が大麻所持で逮捕されていることが紹介され、より身近な話題だと捉えることができました。また、タバコや薬物は、先輩や知人から勧められることが多いので、「その場を離れよう。」「親が厳しいからとか言って断ろう。」など具体的な断り方を学びました。



【加唐中とのスピーチ交流】

10月10日(金)に中学生4人が加唐中2人とスピーチ交流をオンラインで行いました。まず、本校3年生が「佐賀県が災害用トイレカー初導入」という記事を紹介しました。次に、「災害時にどんな車があったらよいか。」という問題提起を行うと、参加した両校の生徒から「入浴やサウナで癒せる車、キッチンカー、移動図書館、自家発電できる車」などのアイデアが次々に出されました。加唐中の生徒から「トイレカーは災害時避難訓練のときに試してみて、備えておいたほうがよい。」という意見があり、参加生徒の理解がより深まりました。



【玄海みらい学園と呼子小との交流】

10月9日（木）に中学生が玄海みらい学園と、10月23日（木）に小学生が呼子小学校と交流事業を行いました。

写真は呼子小6教室で、算数の学び合いをしている様子です。普段は先生と1対1で授業を行っていますが、今回は同級生の友達と話し合うという普段ではできない体験をしました。手を挙げて発表するという



ことも普段しないことで、少し勇気があることでしたが、みんなの前で発表したり、ペアやグループで考えや思いを伝えたりしようとする様子がたくさん見られました。

中学生は2回目の体験学習に参加しました。普段ではできない合唱練習に参加して和音の響きを体で感じたり、ソフトボールでヒットを打ったりする体験ができました。

【バス旅行】

10月17日（金）に小学校でバス旅行を行いました。今年から小学生のみの実施となりました。佐賀空港で飛行機の離発着を見たり、もうすぐ見頃になるシチメンソウや有明海を眺めながら東よか干拓公園を散策したりしました。散策中に、大きな音でオスプレイが離発着訓練をしている様子も見学できました。また、佐賀県庁を訪れたときに、たまたま山口知事に会っていっしょに写真を撮りました。よい思い出になりました。



【11月の主な行事】

11/9(日)	呼子市民文化祭	11/21(金)	駅伝大会
11/12(水)	スピーチ交流会	11/25(火)	【小5 6】英語テストGTEC
11/19(水)	【小】クエの稚魚放流	11/28(金)	【中2 3】性に関する指導教室
11/20(木)	世代間交流もちつき	11/30(日)	おいでよ小川島